

令和5年6月議会定例会は、6月9日から16日までの日程で開催されました。一般質問は13・14日に行われ、村議員が村政の重要な課題等について村側の考えを質しました。

議会審議は16日に行われ、提出された議案はすべて原案どおり可決されました。



今議会で可決された議案など

- 令和5年度
一般会計補正予算
一般会計補正予算(追加)
- 令和5年度国民健康保険
特別会計補正予算
- 令和5年度介護保険
特別会計補正予算
- 飯館村子育て支援センター
設置条例
- 飯館村有害鳥獣減容化施設の
設置及び管理に関する条例
- 東日本大震災に伴う国民健康
保険税の減免に関する条例の
一部を改正する条例

東日本大震災による被災者が属する世帯の第1号被保険者に対する介護保険料の減免に関する条例の一部を改正する条例

新規就農者技術習得管理施設
新築工事請負契約について

飯館村消防団小型ポンプ積
載車の取得について

福島県市町村総合事務組合を
組織する地方公共団体の数の
減少及び福島県市町村総合事
務組合規約の一部変更について

報告第1号
令和4年度一般会計
繰越明許費繰越計算書

報告第2号
令和4年度一般会計
事故繰越し繰越計算書

村長村政報告

紙面の都合上、一部省略しています

長泥地区

4月15日に国・県との協議を行い、避難指示解除に係る同意を得て、5月1日に特定復興再生拠点区域及び長泥曲田公園の避難指示が解除されました。当日は、多くの地元住民の方にご参加いただきながら、避難指示の解除によるバリエードの開放が行われ、併せて長泥コミュニティセンターの竣工式も開催しました。

また、3月26日の長泥行政区総会では、行政区立会いのもと、長泥地区に計画されている資源活用型堆肥製造施設の立地協定を締結しました。

引き続き、長泥地区全域の解除に向けて、尽力していきます。

「子育て応援支援金」

平成28年3月に再オープンした入浴施設の利用者数は、4月末時点で3万4857人、平成29年5月に業務を再開した素泊まりの宿泊者数は、4月末時点で

子育て応援支援金

今年度から、村の次世代を担う子ども達と子育て世帯を力強く支援する村独自の施策として「子育て応援支援金」を新設しました。「子育て応援支援金」は、子育てする場所の分け隔てなく、村の希望・宝である子ども達の育ちを、村をあげて応援する初めての取り組みです。5月24日の授与式では、対象のお子さんと保護者の代表に目録と記念品をお渡しするとともに、今年度の小学校入学29人、中学校入学並びに希望の里学園7年生進級23人、高等学校入学28人、合計80人に総額1080万円を支給しました。

村の宝である子ども達とご家庭を支援することで、村の将来への活力につなげていきたいと考えています。

一般会計補正予算(追加)

飯館村電気・ガス・食料品等
価格高騰重点支援給付金事業
住民税非課税世帯に加え、村に住民登録のある全世帯にも一律3万円を給付するものです。

1518人です。

避難を継続している方は、県外避難者が158人、県内避難者は、福島市に2035人、南相馬市に286人、伊達市に252人、川俣町に237人など、合わせて3086人です。

新型コロナウイルス接種

新型コロナウイルスは感染症法上、5月8日に5類感染症に移行しましたが、ワクチン接種は、引き続き自己負担なしで令和6年3月末まで接種できるようにになりました。令和5年度の春開始接種については、高齢者・基礎疾患のある方・医療・介護等の従事者等が対象で、5月から7月に接種を予定しています。村内「いちばん館」で集団接種を実施し、5月26・27日の2日間で434人の接種が完了しました。

農政関係

現在、蔵平の建設用地にて建設工事が進められている木質バイオマス発電施設等緊急整備事業は、燃焼炉や発電用のタービンなどのプラント本体をはじめ、建屋

7661人と、村民の憩いの場・交流の場となっています。

令和4年2月13日に発生した福島県沖地震により、きこりの各施設に甚大な被害を受けたため、入浴施設とコテージでの宿泊のみの営業となっていました。宿泊棟の改修が完了し、6月1日から宿泊棟の営業を再開しています。

マイナンバーカード

5月21日現在、飯館村の申請率は約8割となっているものの、交付率は67.8%です。マイナンバーカードの取得に向け、平日の時間外や休日の申請交付体制を整え、さらには職員による出張申請の受付や申請サポートを行うなど、マイナンバーカード取得の推進に向けて取り組んでいきます。

村民の帰還状況

5月1日現在の村への帰還者は638世帯、1223人で帰還率は約25.7%です。これに、震災後の転入者239人といいたてホームの入所者等を合わせ、村内の居住者は802世帯で